

OUI Inc.

NEWS LETTER

2024年 6月24日 / Vol 24

医学生インターンが日本各地のSmart Eye Cameraユーザーを訪問



2024年5月、OUI Inc.のインターンで慶應義塾大学医学部の医学生である石丸が日本各地のSmart Eye Cameraユーザーを訪問しました。
訪問先:

それぞれの施設で、現地の医師や看護師、視能訓練士の方々と直接対話し、現地の医療従事者の方々との連携を深め、現場でのSmart Eye Cameraの活用について意見交換を行いました。

在宅医療や総合診療の現場では、高齢者や移動が困難な寝たきりの患者さんが直接眼科に行くことが難しいケースが多く見られます。Smart Eye Cameraを使用することで、訪問診療の際にその場で眼科的診断が行えるようになり、早期の治療開始が可能となっています。特に、離島では眼科専門医の数が限られているため、初期診断やスクリーニングの重要性が高まります。Smart Eye Cameraは高解像度の動画をリアルタイムで取得しアップロードすることができるため、眼科専門医へリモートでコンサルテーションすることができ、迅速な診断が可能となっています。例えば、日本最北の村である猿払村では、村内に医療機関は一つしかなく、眼科診察が必要な場合は、車で1時間かかる稚内市内の病院に紹介する必要がありました。Smart Eye Cameraを導入後は、眼科専門医と連携して治療方針を決定することで不必要な紹介を減らすことが可能となっています。眼科のクリニックでは、Smart Eye Cameraが診療効率の向上に寄与していると評価していただきました。特にオルソケラトロジーのフィッティングにおいて、より多くの患者を迅速に診察できるようになっています。

今回の訪問を通じて、各地でのSmart Eye Cameraの活用状況を確認し、Smart Eye Cameraのさらなる可能性と課題を発見することができました。OUI Inc.は、これからも各地の医療従事者との連携を深め、Smart Eye Cameraを通じた世界中の眼科医療の質向上に取り組んでまいります。次回の訪問先として、さらに多くの地域や医療機関を予定しており、今後も継続的にSmart Eye Cameraの活用を推進していきます。これからの展開にぜひご期待ください!

SEC
Smart Eye Camera

今回関わった組織

- ひなた在宅クリニック（宮崎県）
- ドクターゴン診療所（沖縄県宮古島）
- 江坂まつおか眼科（大阪府）
- 猿払村国民健康保険病院（北海道）





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

公式Instagramも
始めております!



OUIINC.OFFICIAL

